

やってみませんか？ 学校まるごと図書館

Part. II



学校全体を図書館にした「学校まるごと図書館」で、子供たちの憩いの場や学習の場として学校図書館の取組を進められている学校を紹介します！

今回は、読書を通して語彙を豊かにするための取組として、コミュニティスクールの利点を生かし、地域や保護者ボランティアが、学校図書館の環境整備等に携わってくださっている学校を紹介します。

＜府中町立府中小学校＞



玄関を入ると季節の本やお薦めの本が子供たちを出迎えます。



府中小学校図書館コンセプト
本があればそこは図書館
学校まるごと図書館



図書館へ続く廊下



学校まるごと図書館

学校図書館は、「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての機能を有しています。

学校図書館内だけでなく、玄関や廊下、階段の踊り場等、子供たちが本を読みたくなる環境になっています。

学校図書館に来るのが楽しくなるような展示や掲示がたくさんあります。



コミュニティスクールの良さを生かして

保護者や地域のボランティアの方が、学校図書館の本の整理や掲示物作成等の環境整備をしてくださっています。



学校図書館の資料を使って学習した足跡の展示や掲示があります。他の学年がどんな学習をしているのか、交流の場にもなりますね。

「読書貯金通帳」や「府中小図書館利用テキスト」を活用しています。1人1冊の「読書貯金通帳」を持つことにより、読書率が上がりました。



教えて！校長先生！！



私の学校では、子供たちの表現力と自尊感情を育む基盤として、読書活動に力を入れています。地域・保護者からなる図書ボランティアが、子供たちが本に親しむような環境整備を行っており、季節のコーナーや掲示物等で、子供たちの読書意欲を喚起してくれています。

子供たちが読みたい本が見つかりやすく、また行きたいなと思ってくれる学校図書館にしたいと思うのですが、整備をする時間がなくて・・・。

